



平成29年で80周年

解 禁 指 定 な し
平 成 29 年 6 月 2 日

国土交通省中部地方整備局 多治見砂防国道事務所



国道21号「次月峠」にて 花壇整備を実施します ～今年、初挑戦の「芝桜」を植えます～

記 者 発 表 資 料

1. 概 要

国道21号「次月峠」交差点付近にて、「ボランティア・サポート・プログラム」の一環として、植栽帯の花の植え替え、周辺の除草及び清掃活動を実施します。

1) 活動日時 平成29年6月8日(木) 午前9時00分頃～(小雨決行)

2) 参加団体

○協同組合 土岐美濃焼卸センター(土岐市泉北山町3-1)

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 岐阜支部

岐阜職業能力開発促進センター(土岐市泉町定林寺字園戸963-2)

○国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

(土岐市泉町定林寺959-31)

○中部地方整備局 多治見砂防国道事務所 職員

3) 活動場所 国道21号土岐市泉北山町「次月峠」交差点付近(別紙参照)

※お車でお越しの際は、道の駅「志野・織部」に駐車をお願いします。

活動場所まで徒歩3分です。

2. 資料 別紙

添付資料 1 枚

配 布 先

多治見市政記者クラブ、日刊建設工業新聞、日刊工業新聞社、建通新聞社、建設通信新聞

問 い 合 わ せ 先

まつやま なおひと

国土交通省 多治見砂防国道事務所 副所長 松山 直人 TEL 0572-25-8020

いわた しげひと

道路管理課長 岩田 成人 TEL 0572-25-8027 FAX0572-23-7236

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

◆ボランティア・サポート・プログラムとは

地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的とした取り組みです。

実施団体、地元自治体、道路管理者とが協定を結び、協定内容に基づいて実施団体は清掃や植樹管理を行い、自治体と道路管理者はゴミの収集や安全指導等の実施団体のサポートを行っています。

※多治見砂防国道事務所管内の登録団体数 9団体 (H29.5 現在)

次月活動三団体について

- 協同組合 土岐美濃焼卸センター
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 岐阜支部 岐阜職業能力開発促進センター
- 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター

昭和50年代から活動を開始され、平成16年ボランティア・サポート・プログラムに登録されました。

平成21年度道路功労者表彰を、平成27年度道路愛護中部地方整備局長表彰を受賞されています。

大小合わせて15面の花壇を約60名で、春と秋に苗を植え、水やり等の管理をしてもらっています。



昨年度の活動の様子



※ボランティア・サポート・プログラムは、事務所ホームページでも紹介しております。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/fureai/vsp/minoyaki3/minoyaki3.html>